

高粘度の押出用ポリアミド 6 の生産体制を強化 Akulon™ ポリアミド 6 の新工場を需要増の北米に設立 高品質フィルムで食料ロス問題の解決へ

ライフサイエンスとマテリアルサイエンスのグローバル企業である DSM 社(以下、DSM)は、食品パッケージ用フィルムなどに使われる高粘度の「Akulon™ ポリアミド 6」を製造する新工場を北米に設立することを決定しました。北米初の高粘度ポリアミド 6 の生産拠点として、2014 年末に着工し、2016 年中頃の完成を予定しています。酸素や臭いから守る高いバリア性と高強度・高耐久性から、高品質パッケージの素材として使用される Akulon™ フィルム用グレードの生産体制を強化することで、世界中で課題になっている包装不良による食品ロスの問題を解決することが期待されています。

現在、世界では毎年 13 億トンの食料がロス・廃棄されています。北米においては食品ロスの 40%が包装後に起きており、食品パッケージの質を向上させることで食品ロスを大幅に減らすことができます。

食品ロスにおける包装不良の割合が高い北米では、高いバリア性を持つ Akulon™ の需要増進が予想されていることから、地場に生産拠点を設け製品ポートフォリオを強化することで、同市場における DSM のプレゼンス向上を図ります。

DSM Engineering Plastics 社長、Roelof Westerbeek(ルロフ・ウェスタビーク)のコメント；

Akulon™ の北米における高粘度ポリアミド 6 は、従来ヨーロッパとアジアで生産しており、北米では初の工場になります。食品パッケージの品質の問題を抱える北米に生産拠点を持つことは、食品パッケージの主な素材であるポリアミド 6 において DSM のプレゼンスを高めることになり、マテリアルサイエンス部門の成長戦略を後押しすると考えています。また、今回の投資は、DSM が世界、特に北米の消費者の生活をより豊かにすることを約束するものであり、同時に、南北アメリカにおける事業拡大を果たすために重要な位置づけにあると考えています。

DSM Engineering Plastics Americas 社長、Richard Pieters(リチャード・ピーターズ)のコメント；

私たちは、我が社の持つ用途開発に関するノウハウや革新的なソリューションの提案能力が、顧客企業の需要に合うものだと確信し、北米パッケージ市場の強化を決定しました。

DSM は、今回増強を決めた Akulon™ だけでなく、Novamid®(PA6,PA66)、Arnitel®(TPC)、Arnite®(PET)、Stanyl®(PA46)、Stanyl®ForTii™(PA4T)、そして、植物由来の高機能樹脂である EcoPaXX™(新グリーンポリアミド)と Arnitel Eco など、それぞれ特徴的で高いパフォーマンスを発揮する製品を供給しています。

この度の新工場の設立により、食品パッケージ用グレードをはじめとした Akulon™ を地場で生産する体制を整えることで北米でのポートフォリオを強化し、現地や世界の顧客に対して最適なサービスを提供していく考えです。

本リリースに関するお問合せ先

ディー・エス・エム ジャパン広報事務局(アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内) 担当:水谷、新井
TEL: 03-5575-3221 / e-mail: atsutake@w-az.co.jp(水谷)、miho@w-az.co.jp(新井)

ディーエスエムジャパンエンジニアリングプラスチックス株式会社 担当: 興野

Tel: 03-5404-8301 / e-mail: keiko.kyono@dsm.com

<参考資料>

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM 社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、ファーマシューティカルズ、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオ素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ 90 億ユーロで、NYSE Euronext に上場しており、社員数は 24,500 名です。詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは 2014 年 7 月 21 日に DSM 社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。

将来予測に基づく記述

本プレスリリースには、将来予測に基づく記述が含まれています。これらの記述は DSM 経営陣による現時点での期待、推定、予測、および現時点で当社が入手可能な情報に基づいています。これらの記述には、予測が困難な特定のリスクと不確実性が含まれることから、DSM はその予測の実現については保証しません。また、DSM は本プレスリリースに含まれる記述を更新する義務を負いません。